

認知症について学びませんか？

認知症サポーター養成講座

認知症ってどんな病気？どんな症状がでるの？どんなふうにかかわればいいのか？など日常生活の関わりの中かで必要な知識を学べる「認知症サポーター養成講座」についてのお知らせです。



★どなたでも講座を学ぶことができます★

この講座は、認知症について基礎知識の習得、認知症の人やその家族への支援の在り方など認知症について正しく理解していただくために、「キャラバンメイト」という専門の研修を受講した講師が中心となって開催する講座です。基本的な理解を深めて、日常生活に必要な対応の仕方や相談窓口を知り、早めに相談したり、地域でできることを考えるきっかけとなるものです。

★こんな人におすすめ！！★

- ・高齢者や地域の人が集まる場(サロン)など
- ・地域でサークル活動を行っている団体・グループなど
- ・町内会の皆さん
- ・主に高齢者と接するような場に行くことが多い人

★事例を通して対応例が学べます★

講座には事例のDVD(日常生活の中であり得る状況)があり、それぞれの場面で認知症の方への対応例を観ながら、関わり方を学べます。また、それぞれの内容に合わせて講座内容を変更させていただきます。

★開催について★

- ①対象人数: 少人数でも構いません
- ②開催時間と場所: 時間は概ね1時間～1時間半以内とし、開催日時や時間は相談に応じます。
- ③会場の手配: 会場の手配や会場費負担、通知等につきましては主催者側でお願いします。
- ④講師料: 無料 (※テキスト、リング代として100円負担していただく場合があります)
- ⑤申込方法: 概ね開催予定日の約1カ月前までに下記にお電話でご相談ください。

★認知症サポーターとは★

何か特別なことをする人ではなく、認知症について正しい知識を持ち、偏見や誤解をなくするとともに、認知症の人やその家族を応援する人のことです。認知症かな？と思う方と出会ったときに、その人の尊厳を損なうことなく、適切な対応をすることが必要です。認知症は誰でもなる可能性がある病気です。症状を理解し、お互いに支えあう地域をつくりましょう。

【問合せ先】 お気軽にご相談ください。

(小滝・吉野・金山・宮内・漆山・中川地区) ○南陽市地域包括支援センター 電話(40)3211

(赤湯・沖郷・梨郷地区) ○南陽市社会福祉協議会地域包括支援センター 電話(50)1018